

2021 年度
学校自己評価報告書

2022 年 9 月 14 日

社会福祉法人勇樹会
佐渡保育専門学校

1. 教育理念

本校は、学校教育法及び児童福祉法に基づき、保育・幼児教育に関する専門的な知識及び技術を習得させ、職業人としての必要な能力を育成するとともに、社会人としての豊かな教養や人間性を養うことを理念とする。

2. 運営方針

- 1) 資格・免許の資格取得及び児童福祉施設及び教育機関等のこどもに関わる仕事の就職を支援する。
- 2) 高い専門知識と技術を持って、こども達の健やかな成長と発達を促し、地域の児童福祉・幼児教育の発展・向上を図る。

3. 教育目標

1) 専門性の修得

発達に沿った理解と実践、子どもの変化・ダイナミズムをとらえた瞬時の柔軟な判断ができる保育士を目指す。

2) 人権意識の涵養

子どもの心と体を第一に考え実践できる保育士を目指す。

3) 自己研鑽の意識

現状に満足せず、保育の発展を常に考え、学びを続ける保育士を目指す。

4. 自己評価

1) 学校運営

適切...4、ほぼ適切...3、やや不適切...2、不適切...1

評価項目	評価
1. 教育理念に沿った運営方針が策定されているか	3
2. 運営方針に沿った教育目標が策定されているか	3
3. 運営組織や意思決定機能は、規則等において明確化されているか、有効に機能しているか	3
4. 人事・給与に関する規程等は整備されているか	3
5. 教務・財務等の組織整備など意思決定システムは整備されているか	3
6. 教育活動等に関する情報公開が適切になされているか	3

① 課題

特になし

② 今後の改善方策

特になし

③ 特記事項

特になし

2) 教育理念・教育目標

適切...4、ほぼ適切...3、やや不適切...2、不適切...1

評価項目	評価
1. 教育理念・教育目標は定められているか	3
2. 教育理念・教育目標について、学生・保護者に周知されているか	3
3. 教育理念・教育目標は対応する業界のニーズに向けて方向づけられているか	3

① 課題

学校の教育活動等に関する情報が保護者の方へ、適切に周知されていない。

② 今後の改善方策

特になし

③ 特記事項

本校は開校時に策定した教育理念、運営方針及び教育目標に沿った教育活動を継続して行っている。このことについては、学校説明会等で学生・教職員等に周知している。

3) 教育活動

適切...4、ほぼ適切...3、やや不適切...2、不適切...1

評価項目	評価
1. 教育理念等に沿った教育課程の編成・実施方針等が策定されているか	4
2. 教育理念や業界のニーズを踏まえ、修業年限に対応した学習時間の確保は明確にされているか	4
3. カリキュラムは体系的に編成されているか	4
4. キャリア教育・実践的な職業教育の視点に立ったカリキュラムや教育方法の工夫・開発等が実施されているか	3
5. 関連分野の企業・関係施設等との連携によりカリキュラムの作成・見直し等が行われているか	3
6. 関連分野における実践的な職業教育（産学連携によるインターンシップ・実技・実習等）が体系的に位置付けられているか	3
7. 授業評価の実施・評価体制はあるか	3
8. 職業教育に対する外部関係者からの評価を取り入れているか	2
9. 成績評価・単位認定・進級・卒業判定の基準は明確になっているか	4
10. 教育活動は、教育目標の達成に向けた取り組みを行っているか	3
11. 関連分野における業界等との連携において、優れた教員（本務・兼務含む）を確保しているか	4
12. 関連分野における知識・技術等を修得するための研修等、資質向上のための取組が行われているか	2

① 課題

佐渡という土地柄、本土で開催される研修へ参加するのが難しい。

② 今後の改善方策

オンライン等を活用し、積極的に研修に参加し、学生・教職員の資質の向上に努めたい。

③ 特記事項

外部との関わりがないと、「今」の保育の現場に関する情報が限られてしまう。

4) 学修成果

適切...4、ほぼ適切...3、やや不適切...2、不適切...1

評価項目	評価
1. 就職率の向上が図られているか	4
2. 退学率の低減が図られているか	4
3. 卒業生・在校生の社会的な活躍及び評価を把握しているか	3
4. 卒業後のキャリア形成への効果を把握し、学校の教育活動の改善に活用しているか	2

① 課題

卒業生の卒業後の様子等ほとんど把握できていない。

② 今後の改善方策

電話やハガキ等を送付して、卒業生の現状を把握し悩み事等があれば相談に応じる体制作りをしたい。

③ 特記事項

日々の業務に追われ、卒業生へのアフターフォローまで手が回らず、教育活動の改善まで結びついていない。

5) 教育環境

適切...4、ほぼ適切...3、やや不適切...2、不適切...1

評価項目	評価
1. 施設・設備は、教育上の必要性に対応できるよう整備されているか	3
2. 学内外の実習施設・インターンシップ等についての教育体制を整備しているか	3
3. 防災に対する体制は整備されているか	3

① 課題

保育補助先での勤怠等の様子が把握できていない。

② 今後の改善方策

定期的に保育補助先へ巡回を行い保育補助先と連携を密にし、また学生から保育補助についての悩みなど相談できる体制を構築する。

③ 特記事項

保育補助（就労）をさせていただいている自覚を持つことや、学年を越えて交流することが励みになるようなサポートをしていきたい。

6) 学生の受入れ募集

適切...4、ほぼ適切...3、やや不適切...2、不適切...1

評価項目	評 価
1. 学生募集活動は、適正に行われているか	3
2. 学生募集活動において、教育成果は正確に伝えられているか	4
3. 学納金は妥当なものとなっているか	4

① 課題

コロナ禍の中においても、できる募集活動はあると考える。

② 今後の改善方策

コロナ禍という状況に甘んじていたと感じる。特色を活かせる宣伝、PR 等を行っていききたい。

③ 特記事項

特になし

7) 学生支援

適切...4、ほぼ適切...3、やや不適切...2、不適切...1

評価項目	評 価
1. 就職に関する支援体制は整備されているか	4
2. 学生相談に関する体制は整備されているか	3
3. 学生に対する経済的な支援体制は整備されているか	4
4. 学生の健康管理を担う組織体制はあるか	3
5. 課外活動に対する支援体制は整備されているか	3
6. 学生の生活環境への支援は行われているか	3
7. 保護者と適切に連携しているか	3
8. 卒業生への支援体制はあるか	2
9. 社会人のニーズを踏まえた教育環境が整備されているか	2
10. 高校等との連携によるキャリア教育等の取組が行われているか	3

① 課題

日々の業務に追われ学生相談、卒業生への支援にあまり時間をかけて向き合うことができなかった。

② 今後の改善方策

卒業生への支援は、積極的に行っていきたい。

③ 特記事項

特になし

8) 法令等の遵守

適切...4、ほぼ適切...3、やや不適切...2、不適切...1

評価項目	評価
1. 法令・専修学校設置基準等の遵守と適正な運営がなされているか	4
2. 個人情報に関し、その保護のための対策がとられているか	3
3. 自己評価の実施と問題点の改善を行っているか	3
4. 自己評価結果を公開しているか	4

① 課題

特になし

② 今後の改善方策

特になし

③ 特記事項

特になし

9) 社会・地域貢献

適切...4、ほぼ適切...3、やや不適切...2、不適切...1

評価項目	評価
1. 学校の教育資源や施設を活用した社会貢献・地域貢献を行っているか	3
2. 学生のボランティア活動を奨励・支援しているか	3
3. 地域に対する公開講座等の受託を積極的に実施しているか	3

① 課題

特になし

② 今後の改善方策

特になし

③ 特記事項

コロナ禍ということもありボランティア活動はほとんどできていない。
福祉施設を定期的に訪問し、施設間交流を継続していきたい。